

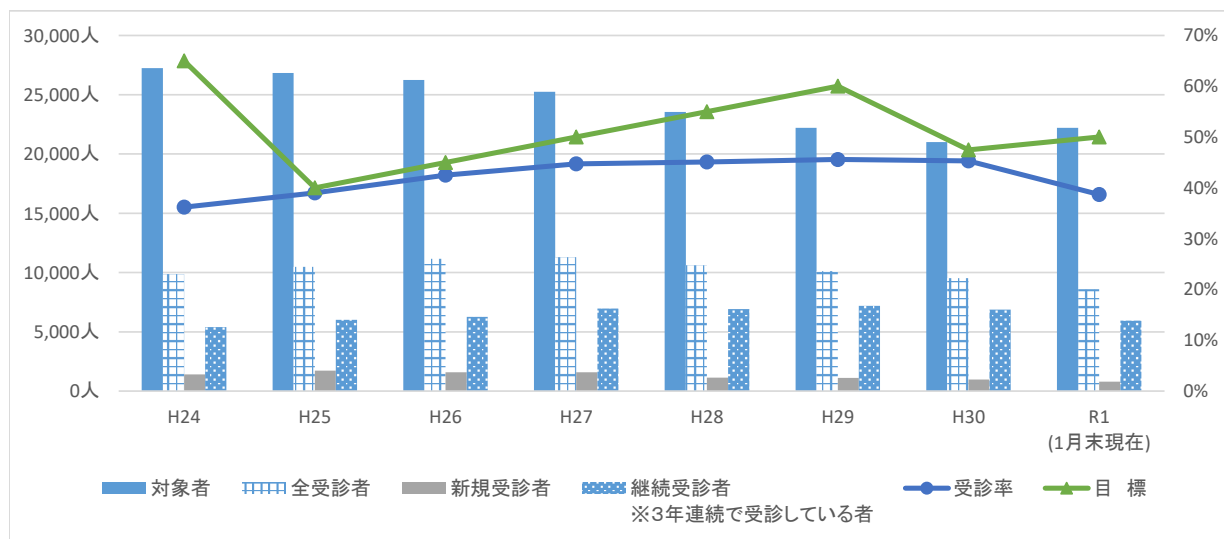
特定健康診査に関する
平成30年度実施結果と令和元年度中間報告

木更津市役所保険年金課
令和 2年 2月 7日

I. 特定健診実施率に関する指標

図表1	1期計画	2期計画					3期計画	
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (1月末現在)
対象者	27,245人	26,839人	26,258人	25,257人	23,538人	22,198人	21,008人	22,216人
全受診者	9,862人	10,475人	11,158人	11,292人	10,612人	10,117人	9,522人	8,587人
新規受診者	1,400人	1,731人	1,587人	1,585人	1,141人	1,109人	979人	802人
継続受診者 ※3年連続で受診している者	5,410人	6,016人	6,268人	6,967人	6,908人	7,183人	6,870人	5,942人
受診率	36.2%	39.0%	42.5%	44.7%	45.1%	45.6%	45.3%	38.7%
目 標	65.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%	47.5%	50.0%

図表2 特定健康診査受診者等の経年変化



H30年度の実施率は、前年度比0.3%減の45.3%で、県内54市町村中15位という結果であった。近隣市との比較では、袖ヶ浦市53.1%、君津市46.1%、富津市45.7%と僅差となっている。実施率の低い40～50歳代男性への、訪問やはがき等での受診勧奨を実施したが受診率の増加には至らなかった。全体の受診率と共に新規受診者や継続受診者が増加するよう、受診勧奨を行っていきます。

図表3 令和元年度 40～50歳代男性に対する勧奨結果

〔結果〕

	対象者(2,957人)	
訪問	①年度末年齢40歳の男性 (R1年9月上旬時点未受診者)	106人
はがき	②年度末年齢41～59歳男性 (R1年9月上旬時点未受診者)	2,851人

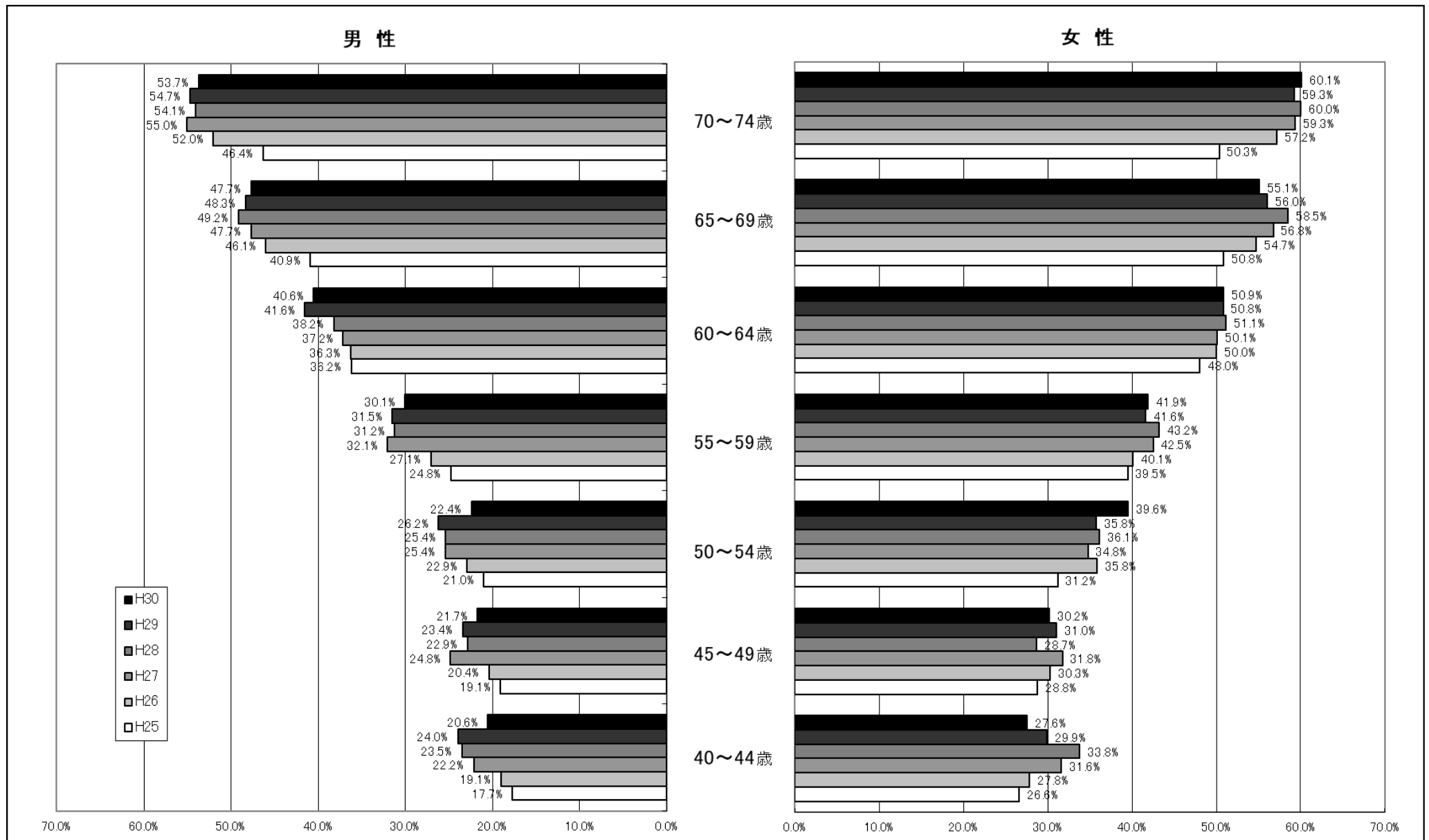
〔受診結果〕

受診者 419人

(受診率 14.2%)

訪問とはがきによる受診勧奨を実施した結果、R1年度1月末現在の結果では2,957人中、受診者は419人で14.2%の人が受診をしている。本市の男性はメタボ該当者の割合が高く、また重症化のリスクをもつ者が多い為、引き続き受診率向上に取り組んでいかなければならないと考える。

図表4 特定健康診査受診率の推移(H25～30年度)



Ⅱ．喫煙率の低下に関する指標

図表 5 喫煙している人の人数（率）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度(12月末時点)
全体	1,751(14.6%)	1,592(13.9%)	1,480(13.7%)	1389(13.7%)	1173(13.6%)
男性	1,280(24.4%)	1,157(23.5%)	1,075(22.9%)	983(23.0%)	824(22.9%)
女性	471(7.0%)	435(6.7%)	405(6.6%)	406(6.9%)	349(7.0%)
健康ささらづ21目標値(参考)	10.0%以下	12.0%以下	12.0%以下	12.0%以下	12.0%以下

※H27年度以降保健指導ソフトより。
H27年度以降を比較すると男女共に、全体の喫煙率、男女についても横ばいであり、目標値には至っていない。

Ⅲ．特定保健指導に関する指標

図表 6 特定保健指導実施率

	1 期計画				2 期計画					3 期計画	
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (12月末現在)
特定保健指導対象者	1,300	1,320	1,356	1,239	1,336	1,390	1,282	1,212	1,247	1,126	501
積極的支援	299	365	344	329	369	332	302	281	276	224	107
動機付け支援	1,001	955	1,012	910	967	1,058	980	931	971	902	394
特定保健指導受診者数	378	258	293	289	364	351	502	351	431	401	208
積極的支援	56	42	28	40	65	77	91	58	74	60	42
動機付け支援	322	216	265	249	299	274	411	293	357	341	166
特定保健指導実施率	29.1%	19.5%	21.6%	23.3%	27.2%	21.9%	39.2%	29.0%	34.6%	35.6%	40.3%
目標値	30.0%	35.0%	40.0%	45.0%	30.0%	37.0%	45.0%	52.0%	60.0%	43.3%	46.9%
実施方法	直営	直営	積極 直営 動機 委託 (千葉薬品)	委託 (現代けんこう 出版)	委託 (千葉薬品)	委託 (現代けんこう 出版)	委託（ウェルクル）				

H30年度は、F A Xによる利用申込みや集団健診当日の分割面談を開始し、実施率についてはH29年度より1.0%上回ることができた。H30年度は、H29年度末に策定した第3期特定健康診査・特定保健指導実施計画の初年度であり、特定保健指導のR1年度はまだ事業途中である。

特定保健指導実施率の向上と対象者数の減少が重要であり、今後も受託者との連携を密にし、特定保健指導対象者への利用勧奨と保健指導実施者の生活改善に向けた支援に努めていきます。

図表7 メタボリックシンドローム予備群・該当者（H30年度）

		被保険 者数	健診受診者		肥満 男性85cm以上 女性90cm以上		有所見の重複状況																			
							腹囲のみ		メタボリック 該当者		(腹囲+2項目 or 3項目)								メタボリック 予備群							
											3項目全て		血糖+血圧		血圧+脂質		血糖+脂質		メタボリック 予備群		血圧		血糖		脂質	
		A	B	B/A	C	C/B	D ⑧	D/C	E	E/B	F ①	F/(E+J)	G ②	G/(E+J)	H ③	H/(E+J)	I ④	I/(E+J)	J	J/B	K ⑤	K/(E+J)	L ⑥	L/(E+J)	M ⑦	M/(E+J)
総 数	総数	21,008	9,841	46.8%	3,623	36.8%	376	10.4%	2,028	20.6%	658	20.3%	281	8.7%	949	29.2%	140	4.3%	1,219	12.4%	816	25.1%	69	2.1%	334	10.3%
	40代	2,916	724	24.8%	233	32.2%	72	30.9%	79	10.9%	22	13.7%	7	4.3%	44	27.3%	6	3.7%	82	11.3%	38	23.6%	6	3.7%	38	23.6%
	50代	2,758	910	33.0%	329	36.2%	61	18.5%	155	17.0%	42	15.7%	20	7.5%	79	29.5%	14	5.2%	113	12.4%	71	26.5%	5	1.9%	37	13.8%
	60代	8,224	4,134	50.3%	1,573	38.1%	132	8.4%	899	21.7%	299	20.7%	129	9.0%	414	28.7%	57	4.0%	542	13.1%	371	25.7%	31	2.2%	140	9.7%
	70-74	7,110	4,073	57.3%	1,488	36.5%	111	7.5%	895	22.0%	295	21.4%	125	9.1%	412	29.9%	63	4.6%	482	11.8%	336	24.4%	27	2.0%	119	8.6%
男 性	総数	9,940	4,126	41.5%	2,404	58.3%	246	10.2%	1,347	32.6%	441	20.4%	189	8.8%	620	28.7%	97	4.5%	811	19.7%	539	25.0%	60	2.8%	212	9.8%
	40代	1,596	339	21.2%	176	51.9%	51	29.0%	64	18.9%	16	12.8%	6	4.8%	39	31.2%	3	2.4%	61	18.0%	24	19.2%	6	4.8%	31	24.8%
	50代	1,462	381	26.1%	227	59.6%	40	17.6%	114	29.9%	31	16.6%	11	5.9%	58	31.0%	14	7.5%	73	19.2%	42	22.5%	5	2.7%	26	13.9%
	60代	3,661	1,673	45.7%	1,022	61.1%	82	8.0%	590	35.3%	200	21.3%	88	9.4%	266	28.3%	36	3.8%	350	20.9%	241	25.6%	25	2.7%	84	8.9%
	70-74	3,221	1,733	53.8%	979	56.5%	73	7.5%	579	33.4%	194	21.4%	84	9.3%	257	28.4%	44	4.9%	327	18.9%	232	25.6%	24	2.6%	71	7.8%
女 性	総数	11,068	5,715	51.6%	1,219	21.3%	130	10.7%	681	11.9%	217	19.9%	92	8.4%	329	30.2%	43	3.9%	408	7.1%	277	25.4%	9	0.8%	122	11.2%
	40代	1,320	385	29.2%	57	14.8%	21	36.8%	15	3.9%	6	16.7%	1	2.8%	5	13.9%	3	8.3%	21	5.5%	14	38.9%	0	0.0%	7	19.4%
	50代	1,296	529	40.8%	102	19.3%	21	20.6%	41	7.8%	11	13.6%	9	11.1%	21	25.9%	0	0.0%	40	7.6%	29	35.8%	0	0.0%	11	13.6%
	60代	4,563	2,461	53.9%	551	22.4%	50	9.1%	309	12.6%	99	19.8%	41	8.2%	148	29.5%	21	4.2%	192	7.8%	130	25.9%	6	1.2%	56	11.2%
	70-74	3,889	2,340	60.2%	509	21.8%	38	7.5%	316	13.5%	101	21.4%	41	8.7%	155	32.9%	19	4.0%	155	6.6%	104	22.1%	3	0.6%	48	10.2%

メタボリック予備群の男性については19.7%、メタボリック該当者の男性については32.6%となっており、メタボリックシンドローム予備群・該当者は、女性よりも男性が多い状況である。年代別に見ると、特に60代以上の男性の占める割合が高い。

更に、生活習慣病の発症・重症化予防のためにもリスクの重なりは避けたいところであるが、メタボリック予備群では血圧のリスクを持つ方の占める割合が高く、メタボリック該当者には血糖+血圧+脂質の3つのリスク、血圧+脂質の2つのリスクの重なりを持つ方が多い。

特定健康診査の結果や本市の状況を被保険者に情報発信し、自身の健康管理に役立ててもらえるように努めたい。

Ⅳ. 重症化予防保健指導実施者（訪問・面接）への保健指導結果と医療・健診状況(H30年度)

〔目標〕 （データヘルス計画に基づく重症化予防の個別事業計画より）

①保健指導実施率が80%以上となる

〔結果〕

対象者	保健指導実施者 (訪問・面接)	保健指導実施率
433	363	83.8%

訪問不在 26件、電話 38件、その他 6件

②保健指導対象者の次年度健診結果の
平均値が下がる
(※HDLコレステロールについては上がる)

検査値		H30平均値	R元平均値	前年度との差
脂質異常症	HDL	68	70	2
	LDL	125	121	-4
	TG	115	108	-7
肥満	BMI	22.2	22.1	-0.1
糖尿病	空腹時血糖	105	103	-2
	随時血糖	116	112	-4
	HbA1c	5.9	5.9	0

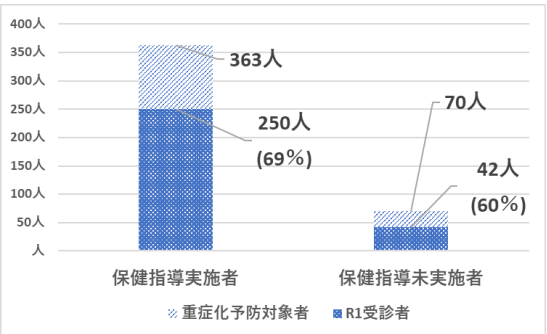
③高血圧未治療者が治療に繋がった数・率

	保健指導時	保健指導後	受診率
I度高血圧 (140～159/90～99)	102人	7人	7%
II度高血圧 (160～179/100～109)	57人	4人	7%
III度高血圧 (180以上/110以上)	8人	1人	13%

④心電図所見該当者の受診者数・率

心電図所見該当者	医療機関受診者	受診率
26人	18人	69%

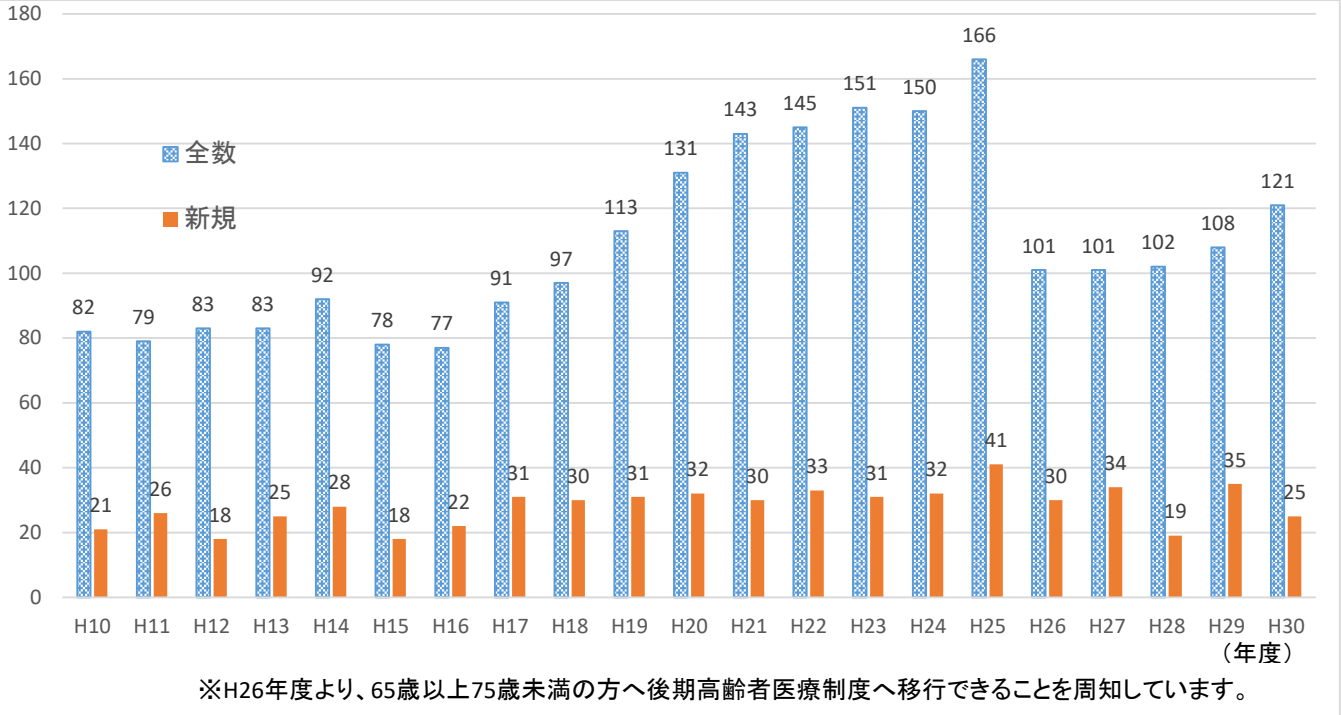
図表8 H30年度重症化予防保健指導対象者の次年度健診受診状況



H30年度重症化予防保健指導対象者への保健指導の実施については
目標①保健指導実施率目標80%にするについては、達成できた。
目標②保健指導対象者の次年度健診結果の平均値が下がるは、概ね達成できた。
目標③高血圧未治療者が治療に繋がった数・率については、血圧の値によってばらつきがあるが合計12人が血圧の治療に繋がった。
目標④心電図所見該当者の受診者数・率については、18人（69%）が受診に繋がった。
図表8「H30年度重症化予防保健指導対象者の次年度健診受診状況」においては、保健指導を実施した人の方が次年度の健診受診に繋がっている。

V. 医療費に関する指標

図表9 特定疾病(人工透析患者)数と新規導入者の推移



年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
全数	82	79	83	83	92	78	77	91	97	113	131	143	145	151	150	166	101	101	102	108	121
新規	21	26	18	25	28	18	22	31	30	31	32	30	33	31	32	41	30	34	19	35	25

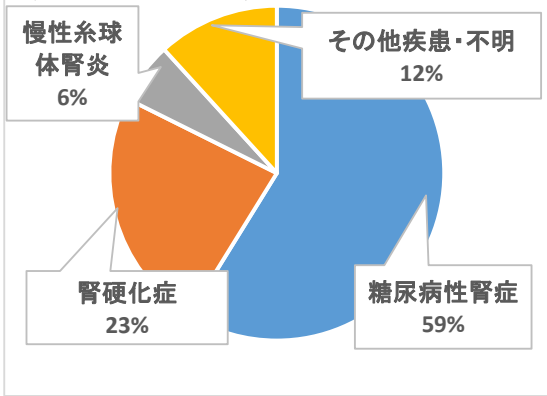
図表10 新規透析導入者(特定疾病申請書提出者)内訳

	年代別合計	内訳(再掲)		国保加入者 (1年以上加入者)の 新規透析導入者
		社会保険より 異動(再掲)	他市からの転 入(再掲)	
40代	1	1	0	0
50代	5	3	0	2
60代	9	2	1	6
70代	10	1	0	9
合計	25	7	1	17

	国保加入者の 新規透析 導入者	内訳			
		糖尿病性 腎症	腎硬化 症	慢性糸球 体腎炎	その他疾 患・不明
40代	0	0	0	0	0
50代	2	1	0	0	1
60代	6	5	1	0	0
70代	9	4	3	1	1
合計	17	10	4	1	2

糖尿病や高血圧等が原因で起こる糖尿病性腎症・腎硬化症によって透析となった人を合わせると82%である。生活習慣病の発症や重症化を予防するために、日常生活の改善と適正な治療継続をすることで新規人工透析者の減少につながる事ができる為、重症化予防の取り組みを医療機関と連携して実施することが重要である。

図表11 H30年度新規透析導入者の原因疾患



図表12 総医療費の内訳

KDB帳票№.1「地域の全体像の把握」№.4「市区町村別データ」

項目	総医療費(円)								
	全体			入院			入院外		
	費用額※1	増減	伸び率	費用額	増減	総医療費に対する割合	費用額	増減	総医療費に対する割合
H25年度	10,721,640,210	－	－	3,934,841,957	－	36.7%	6,786,798,253	－	63.3%
H26年度	10,560,788,530	－160,851,680	－1.5%	3,949,734,910	14,892,953	37.4%	6,611,053,620	－175,744,633	62.6%
H27年度	10,851,651,620	290,863,090	2.8%	3,874,039,628	－75,695,282	35.7%	6,977,611,991	366,558,371	64.3%
H28年度	9,960,772,410	－890,879,210	－8.2%	3,403,710,120	－470,329,508	34.2%	6,557,062,290	420,549,701	65.8%
H29年度	9,700,996,310	－259,776,100	－2.6%	3,385,647,712	－18,062,408	34.9%	6,315,348,598	－241,713,692	65.1%
H30年度	9,234,604,570	－466,391,740	－4.8%	3,269,050,018	－116,597,694	35.4%	5,965,554,552	－349,794,046	64.6%

※1：DPC、医科、調剤レセプトの決定点数の合計×10の年度内合計

図表13 一人当たり医療費の内訳

KDB帳票№.1「地域の全体像の把握」№.3「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

	項目	1人当たり医療費(円)			伸び率(%)		
		全体※1	入院※2	入院外※3	全体	入院	入院外
H25年度	木更津市	21,741	7,980	13,770			
	同規模	23,318	9,550	13,770			
	県	20,779	7,840	12,940			
	国	22,616	9,170	13,450			
H26年度	木更津市	22,102	8,260	13,840	1.7%	3.5%	0.5%
	同規模	23,870	9,670	14,200	2.4%	1.3%	3.1%
	県	21,615	8,190	13,430	4.0%	4.5%	3.8%
	国	23,292	9,380	13,910	3.0%	2.3%	3.4%
H27年度	木更津市	23,804	8,510	15,290	7.7%	3.0%	10.5%
	同規模	25,267	9,990	15,270	5.9%	3.3%	7.5%
	県	23,006	8,510	14,500	6.4%	3.9%	8.0%
	国	24,452	9,580	14,870	5.0%	2.1%	6.9%
H28年度	木更津市	23,296	8,140	14,910	－2.1%	－4.3%	－2.5%
	同規模	25,253	9,930	14,420	－0.1%	－0.6%	－5.6%
	県	23,077	8,320	14,840	0.3%	－2.2%	2.3%
	国	24,253	9,370	14,030	－0.8%	－2.2%	－5.6%
H29年度	木更津市	24,644	8,600	16,040	5.7%	5.6%	7.6%
	同規模	26,124	9,070	14,850	3.4%	－8.7%	3.0%
	県	23,916	10,610	15,510	3.6%	27.5%	4.5%
	国	25,032	10,040	14,990	3.2%	7.2%	6.8%
H30年度	木更津市	24,922	8,813	16,109	1.1%	2.5%	0.4%
	同規模	26,582	11,058	15,524	1.8%	21.9%	4.5%
	県	24,102	9,279	14,823	0.8%	－12.5%	－4.4%
	国	25,319	10,305	15,014	1.1%	2.6%	0.2%

※1 レセプトの総点数×10÷被保険者数(年度内の月平均)

※2 入院レセプトの総点数÷被保険者数

※3 外来レセプトの総点数÷被保険者数

図表14 中長期的な目標疾患(虚血性心疾患)

KDB帳票No.14,17,18「厚生労働省様式3-2,5,6」No.40「医療費分析(1)細小分類」

疾患	虚血性心疾患										
	患者数 (様式3-5)	増減数	伸び率	新規患者数(千人当たり)				入院医療費(円)			
				木更津市		同規模		狭心症	伸び率	心筋梗塞	伸び率
				狭心症	心筋梗塞	狭心症	心筋梗塞				
H25年度	1,547人	-	-	2.975	0.209	3.828	0.321	11,619,760	-	5,672,000	-
H26年度	1513人	-34人	-2.2%	2.868	0.261	3.490	0.323	6,260,440	-46.1%	1,120,020	-80.3%
H27年度	1377人	-136人	-9.0%	2.572	0.492	3.207	0.347	5,403,440	-13.7%	8,426,620	652%
H28年度	1356人	-21人	-1.5%	2.845	0.281	3.474	0.323	5,727,620	6.0%	1,790,760	-78.7%
H29年度	1,230人	-126人	-9.3%	2.233	0.120	3.235	0.298	5,998,330	4.7%	0	-100.0%
H30年度	1,156人	-74人	-6.0%	1.840	0.127	3.405	0.335	8,795,730	46.6%	1,848,690	-

毎年5月診療分(KDB7月作成)

図表15 中長期的な目標疾患(脳血管疾患)

疾患	脳血管疾患										
	患者数 (様式3-6)	増減数	伸び率	新規患者数(千人当たり)				入院医療費(円)			
				木更津市		同規模		脳出血	伸び率	脳梗塞	伸び率
				脳出血	脳梗塞	脳出血	脳梗塞				
H25年度	1,520人	-	-	0.417	3.705	0.459	3.282	1,587,510	-	11,008,050	-
H26年度	1,490人	-30人	-2.0%	0.365	3.129	0.450	3.110	6,178,570	289.2%	17,718,240	61.0%
H27年度	1,488人	-2人	-0.1%	0.438	2.845	0.444	3.035	4,324,940	-30.0%	10,675,070	-39.8%
H28年度	1,457人	-31人	-2.1%	0.281	3.426	0.422	2.972	1,298,540	-69.9%	8,742,140	-18.1%
H29年度	1,415人	-42人	-2.9%	0.483	3.802	0.465	3.009	3,053,930	135.2%	12,137,690	38.8%
H30年度	1,279人	-136人	-9.6%	0.507	3.551	0.454	3.147	4,067,220	33.2%	6,863,290	-43.5%

毎年5月診療分(KDB7月作成)

図表16 中長期的な目標疾患(糖尿病性腎症)

疾患	糖尿病性腎症						
	患者数 (様式3-2)	増減数	伸び率	新規患者数(千人当たり)		入院医療費(円)	
				木更津市	同規模	糖尿病	伸び率
H25年度	403人	-	-	0.783	0.744	3,302,380	-
H26年度	377人	-26人	-6.5%	0.491	0.728	2,508,770	-24.0%
H27年度	346人	-31人	-8.2%	0.491	0.716	2,289,340	-8.7%
H28年度	308人	-38人	-11.0%	1.966	0.730	1,520,650	-33.5%
H29年度	325人	17人	5.5%	0.603	0.784	3,436,840	126.0%
H30年度	308人	-17人	-5.2%	0.961	0.857	4,164,790	21.2%

毎年5月診療分(KDB7月作成)

Ⅵ. データヘルス計画に基づく個別事業計画実施状況(R元年度)

【課題1 40代50代男性の受診率の向上】				
〔目標〕		〔結果〕		
①40・50代男性5歳毎の受診率を2%向上させる		➡	①	
②特定健診受診率が50%となる				
〔事業内容〕		〔実施人数〕		
・今年度40歳男性への訪問での受診勧奨			106人	
・40・50代男性へのはがき勧奨			2,851人	
・40・50代男性以外の人への			15,672人	
はがきによる受診勧奨		➡	②	